年　　月　　日

別記様式

公益財団法人石川県産業創出支援機構

理事長　　谷　本　正　憲　殿

（申請者）

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地 | 〒 |
| 企業名 |  |
| 代表者職・氏名 |  | 印 |

令和２年度ＡＩ・ＩｏＴ等を搭載した設備導入支援事業助成金事業計画書

　令和２年度ＡＩ・ＩｏＴ等を搭載した設備導入支援事業助成金の事業計画を下記のとおり提出します。

記

１　申請事業

|  |  |
| --- | --- |
| テーマ名 |  |
| 事業期間 | 令和 | 2 | 年 |  | 月 | ～ | 令和 |  | 年 |  |  月 |

２　事業内容

□申請企業概要（別紙１）　 □事業内容（別紙２）

□事業予算（別紙３－１、別紙３－２）

□事業概要（別紙４）

□類似計画状況説明書（別紙５）

※添付した書類にチェックを入れてください。原則全て必要です。

３　その他（直近2カ年分の決算書を添付。）

□貸借対照表　　　　　　　 　□損益計算書

□販売費及び一般管理費明細　 □製造原価明細

□株主資本等変動計算書

※添付した書類にチェックを入れてください。原則全て必要です。

※個人事業主の方は、直近2カ年分の確定申告書の写しをご提出ください。

□新型コロナウイルスの影響がわかる客観的事実を証明するための書類

（様式任意）

※事業内容２（３）③「新型コロナウイルスの影響により、補助事業実施年度（「１年後」）に相当程度の業績悪化が想定される場合、その状況」に記載した場合のみ、提出が必要です。

（事業計画書の作成者）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① | 職・氏名 |  |
| ② | 勤務先住所 | 〒 |
| ③ | 連絡先 | TEL |  | FAX |  |
| ④ | 電子メールアドレス |  |

別紙１

注）用紙は、原則として日本工業規格Ａ４版を使用してください。

申　請　企　業　概　要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① | 企業名 |  |
| ② | 代表者職・氏名 | 職 |  |
| 氏名 |  |
| ③ | 本社所在地 |  |
| ④ | 資本金 |  | 千円 |  |
| ⑤ | 従業員数 |  | 人 |  |
| ⑥ | 業種 | （日本標準産業分類の中分類名を記載） |
| ⑦ | 設備を導入する事業所の所在地 |  |

別紙２

事　　　業　　　内　　　容

※別紙２は全体で７枚程度としてください。

１　本事業において設備を導入する必要性及びその背景

（１）外部環境（社会環境や顧客ニーズ）

設備を導入する分野や業界の動向、顧客ニーズなどについて記入してください。

|  |
| --- |
|  |

（２）内部環境（自社における本事業の必要性）

人手不足により受注を断っている等、自社固有の事情等について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

２　生産工程改善等の目標や課題

（１）生産工程やサービス提供プロセス等において抱えている課題及びその解決方法

生産性向上を図る上での課題（技術面・運用面）について、課題ごとに具体的な解決方法・実施方法を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 課題１ | （数値等を用いて、具体的な目標を設定した上で、課題となる事項について、記載してください） |
| 解決方法・実施方法等 | ・解決方法・実施方法 |

|  |  |
| --- | --- |
| 課題２ |  |
| 解決方法・実施方法等 |  |

※項目が足りない場合はコピーして追加してください。

（２）導入する設備の概要

導入する設備がどのような設備か分かりやすく記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| メーカー名 |  |
| 商品名 |  |
| 型番 |  |
| 生産する製品 |  |
| 設備の価格 |  |
| 設備の特徴 | （AIやIoTを搭載した設備の場合、活用方法を具体的に記載してください。） |

※設備の特徴には、「２（１）生産工程やサービス提供プロセス等において抱えている課題及びその解決方法」を踏まえ、課題解決に必要なスペック等（加工速度が上がるなど）を満たしていることが分かるよう、数字などを入れるなどできるだけ具体的に記入してください

（３）設備導入により達成される効果（目標設定）

①設備導入により達成される効果（概要）

３～５年の事業計画を策定し、設備の導入及び生産工程の改善による効果が分かるように記載してください

　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 会社の決算期を記入してください→ | 直近期末 | １年後 | ２年後 | ３年後 | ４年後 | ５年後 | ６年後 |
| （○〇〇〇年○月期） | （○〇〇〇年○月期） | （○〇〇〇年○月期） | （○〇〇〇年○月期） | （〇〇〇〇年〇月期） | （〇〇〇〇年〇月期） | （〇〇〇〇年〇月期）今般の新型コロナウイルスの影響により、補助事業実施年度（「１年後」）に相当程度の業績悪化が想定される場合のみ、記載可能です。 |
| 会社全体 | ① | 売上 |  |  |  |  |  |  |  |
| ② | 経常利益 |  |  |  |  |  |  |  |
| ③ | 付加価値額→計画終期（３～５年後）まで直近期末比で年率平均３％以上の達成が必要 |  |  |  |  |  |  |  |
| 伸び率 |  | ％ |  | ％ |  | ％ |  | ％ |  | ％ |  | ％ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （製造業の場合）設備を導入する部署 | ④ | 製品価格 |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑤ | 製品の販売量 |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑥ | 製品の売上 |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑦ | 改善効果計画 | 指標 |  |
| 目標 |  |  | ％ |  | ％ |  | ％ |  | ％ |  | ％ |  |
| ⑧ | 人件費 |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑨ | 一人当たり売上高 |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑩ | 一人当たり営業利益 |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑪ | 省力化できる人員 |  |  | 人 |  | 人 |  | 人 |  | 人 |  | 人 |  |
| （非製造業の場合）設備を導入する部署 | ④ | 改善効果計画 | 指標 |  |
| 目標 |  |  | ％ |  | ％ |  | ％ |  | ％ |  | ％ |  |
| ⑤ | 人件費 |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑥ | 一人当たり売上高 |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑦ | 一人当たり営業利益 |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑧ | 省力化できる人員 |  |  | 人 |  | 人 |  | 人 |  | 人 |  | 人 |  |

※①～③は、会社全体の売上、経常利益、付加価値額を記載してください。

※③付加価値額＝営業利益＋人件費＋減価償却費とします。なお、今般の新型コロナウイルスの影響により、補助事業実施年度（「１年後」）に相当程度の業績悪化が想定される場合は、当該目標を据え置きし、その翌年度から年率平均３％以上を達成する計画とすることが可能です。

※製造業の場合の④～⑥は、本事業で導入する装置を活用して生産する製品について記載してください。複数製品が該当する場合は、主要な製品について記載してください。

※製造業の場合の⑦～⑪、非製造業の場合の④～⑧は、該当する設備を活用する最小単位の部署における数字を記入してください（算出が困難な場合は会社全体のものでも構いません）。

※製造業の場合の⑦、非製造業の場合の④は、上段に指標（コスト削減：生産コスト（円）、納期短縮：期間（日）など）を、下段には指標に応じた目標を記入してください。また、前年同期比ではなく、直近期末を基準に記入してください。

※製造業の場合の⑪、非製造業の場合の⑧は、設備導入によって省力化できる１月あたりの時間を、従業員１名の１月あたりの労働時間で除して算出して下さい。また、前年同期比ではなく、直近期末を基準に記入してください。

　（例）１日の労働時間８時間、１月あたりの労働日数が２０日の場合、

　　　　設備導入で１月あたり１６０時間の省力化効果が得られれば、

　　　　１６０時間÷（８時間×２０）＝１（人／月）

②設備導入により達成される効果（詳細）

上記（「２（３）①設備導入により達成される効果（概要）」）の表で記載した数字や改善効果について、その算出根拠などを具体的かつ詳細に説明して下さい。特に、付加価値額については、算出根拠を明示してください。

|  |
| --- |
|  |

③新型コロナウイルスの影響により、補助事業実施年度（「１年後」）に相当程度の業績悪化が想定される場合、その状況

　※別途、新型コロナウイルスの影響がわかる客観的事実を証明するための書類（様式任意）の提出が必要です。

|  |
| --- |
|  |

３　本事業での設備導入等のスケジュール

設備の導入（設備の設計から発注、納品）に加えて、設備導入後の生産性向上までの流れを具体的に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 時期 | 内　　　　　　　容 |
|  | 年 |  | 月 |  |
|  | 年 |  | 月 |  |
|  | 年 |  | 月 |  |
|  | 年 |  | 月 |  |
|  | 年 |  | 月 |  |
|  | 年 |  | 月 | 事業完了 |

※適宜、行を追加・削除してください。

４　専門用語等の解説

専門用語・略語等についてそれぞれ簡潔に解説してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 専門用語・略語 | 解説 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※適宜、行を追加・削除してください。

別紙５

類似計画状況説明書

以下の２条件をすべて満たし、本提案内容と類似した内容と思われる計画（以下、「類似計画」という）について記載してください。

①：国、県（ISICO含む）、市町等による助成事業

　　　　※過去の次世代ファンドへの申請も含みます。

②：「過去５年以内に実施済み」又は「現在実施中」もしくは「現在申請中」

及び「今後申請予定」

**なお、提案後に類似計画が発覚した場合には、採択や補助金交付決定等を取り消す場合があります。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 類似計画の有無（いずれかに〇をつけてください） |  | あり　（以下の項目を埋めてください。） |
|  | なし |

**＜ 類　似　計　画 ＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 |  |
| 事業主体（国、県等） |  |
| テーマ名 |  |
| 代表者 |  |
| 設備投資等を行う場所 |  |
| 提案額 |  | 千円 |  |
| 設備投資等の期間 | 西暦 |  | 年 |  | 月 | ～ | 西暦 |  | 年 |  | 月 |
| 設備投資等の内容 |  |
| 本事業との相違点等 |  |

※類似計画が複数ある場合はコピーしてください。